

製品保証書

製品購入日から1年以内に取り扱説明書に従い、正しくご使用された状態で故障が生じた場合保証規定に基づき無料修理致します。
故障が発生した場合は本書と製品をお持ちいただき、お買い上げの販売店へ修理をご依頼下さい。

保証規定

- 保証対象部分 消耗品を除くザイグルボーイーツー本体
 - 保証期間内であっても次のような場合には有償修理となります。
 - 使用方法に誤りがあった場合の故障や損傷
 - 使用電源の異常による故障や損傷
 - 他の機器に起因する故障や損傷
 - メーカー技術者以外により、分解、修理、改造がされた場合の故障や損傷
 - 車両や船舶に搭載して使用された場合の故障や損傷
 - お買い上げ後の外的要因(落下・衝撃・圧力などの負荷、液体・薬品などの付着、水没など)や、運送上の故障や損傷
 - 火災、天変地異(地震、風水害、落雷など)塩害、ガス害、虫害、公害、異常電圧などによる故障や損傷
 - 本書の提示がない場合、本書に販売店印、販売日の記載が無い場合あるいは字句を書き換えられた場合
 - オークション・リサイクルショップ等の正規販売店以外で購入された製品
 - 本製品を営業用(営業活動、非常識的な使用)として使用した場合には保証対象外となります。
 - 保証修理は持込み修理となります。出張修理は行いません。保証修理以外にかかる費用(梱包、送料等)は、お客様のご負担となります。
 - 保証修理に関して得た個人情報は保証修理に関する業務以外に使用することはありません。
 - 贈答品や転居などで本書に記載されている販売店に修理を依頼出来ない場合には下記の お客様サポートセンターへご相談ください。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって本書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	ザイグルボーイーツー
モデル番号	ZG-MRJ371
購入日	年 月 日
販売店印	
※販売店発行の 販売店名、販売 日購入商品名 の記載された 保証書類の 添付でも可	

Zaigle ザイグル販売元(株)TUF

お客様サポートセンター

一般固定電話からは 0120-80-1961 その他、携帯/PHS/
IP/公衆電話などからは 0570-200-791

受付時間 10:00~11:30 13:00~17:00(土日祝日、当社指定休業日を除く)
受付時間外のご相談はEメールにて承ります。ご返信は翌営業日以降となります。
E-mail custom@zaigle.co.jp

premier home appliance

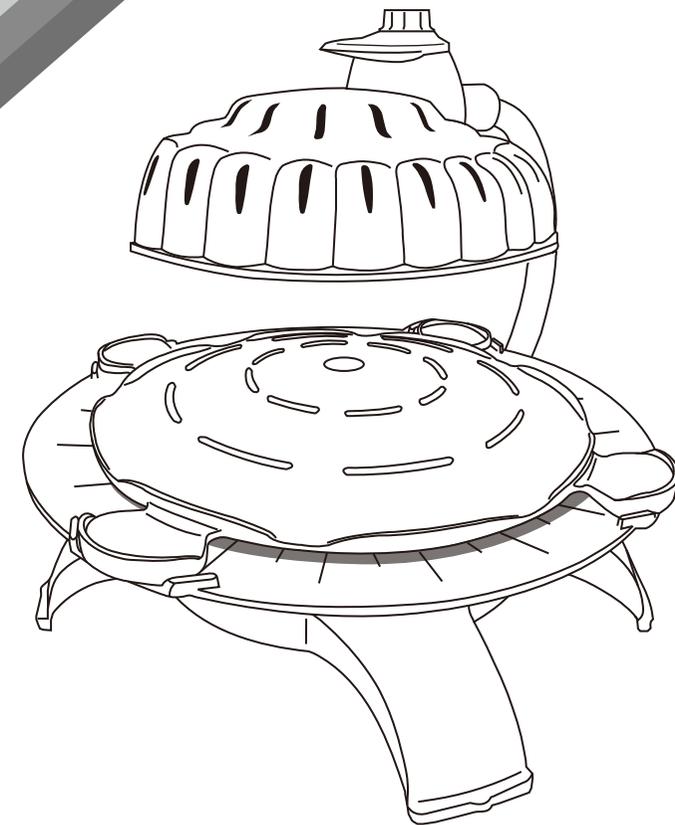
Zaigle BOY2

Zaigle BOY2 【ザイグルボーイ ツー】

型式ZG-MRJ371

Grill Roaster

取扱説明書/保証書



本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、取扱方法を十分理解した上でご使用ください。なお本書はいつでも見られるように大切に保管してください。

目次

目次 製品の特徴と仕様	2ページ
セット内容(部品の名称)	3ページ
安全上のご注意	4~7ページ
使用方法	8~13ページ
お手入れと保管・困ったときは	14~15ページ
保証書	裏表紙

製品の特徴と仕様

- 本製品は電気ヒーターを利用した加熱調理器です「じっくり焼き上げる直火焼きならではの風味」を手軽にお楽しみいただけます。
- 上部にある電気ヒーターからの輻射熱は、直接食材を加熱しながらプレートも同時に熱することができ、食材を両面から加熱することが可能です。
- 「ドーム型プレート」を使用してプレートをヒーターに近づけることでより強く加熱することが可能です。
- 油を引かずに調理が可能です。
- 丸型プレートは傾斜付き・穴ありで、食材から出た余分な脂が流れやすい構造です。

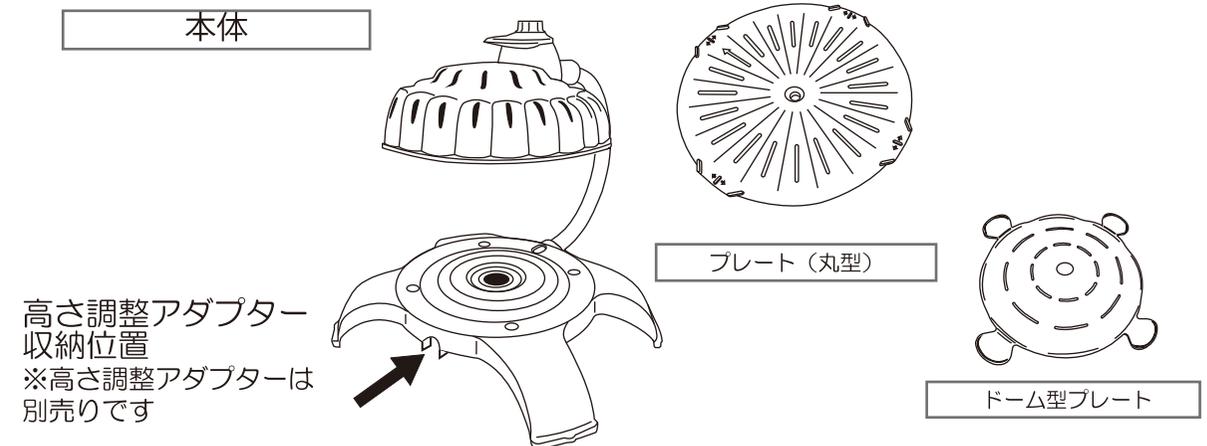
-製品仕様-

【用途】	調理用電熱器具 (家庭用)
【定格】	電圧AC100V 周波数50/60Hz 定格消費電力1200W
【本体サイズ】	幅 370mm 奥行き 440mm 高さ 360mm ※丸型プレート使用時
【プレートサイズ】	直径370mm (丸型)
【コード長さ】	1500mm
【重量】	約2.6kg (丸型プレート含む)
【主な材質】	本体: PA66 ステンレス スチール プレート: アルミニウム (表面フッ素加工)
【セット内容】	本体 丸型プレート ドーム型プレート 専用カバー 説明書 簡単調理マニュアル ※サイズ・重量には多少の誤差がある場合があります。

この製品は海外では使えません (FOR USE IN JAPAN ONLY)

セット内容

ご使用前に、まずセット内容をお確かめ下さい。



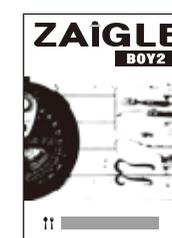
必ず実施

プレートは初めてご使用になる前に必ず食器用洗剤で洗って下さい

【冊子など】



取扱説明書 (本書)



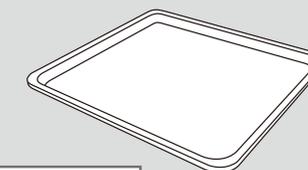
簡単調理マニュアル



折りたたんで袋に入っています。

専用カバー

別売り部品
※本体と同時購入の場合同梱されています。



角型プレート



高さ調整アダプター

※仕様及びデザインは予告なく変更される場合がございます。

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読み下さい。
- いずれも安全に関する重要な内容です、必ずお守り下さい。

マークが表す意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を表示します。



このようなマークは行為を禁止（してはいけないこと）を表示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害または物的損害を負うことが想定される内容を表示します。



このようなマークは行為を強制（しなくてはならないこと）したり指示を表示します。

警告



必ず実施

使用時以外は差込みプラグを必ずコンセントから抜く。
※火災・ケガの原因になります

本製品は電源を切るスイッチはついておりません、ヒーターが消えていても差込みプラグがコンセントに入っていると待機電力を消費します。



禁止

交流100V以外では使用しない。
※火災・感電の原因になります



禁止

調理用途以外に使用したり、業務用途には使用しない。
炭などの火起こしに使用しない。
※思わぬ事故が発生する原因となります



禁止

水をかけたり、水につけたりしない、丸洗いはしない。
※ショート・感電のおそれがあります



禁止

電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、はさみこんだり、加工しない。
※コードが破損し火災・感電の原因となります



禁止

改造はしない、また、修理技術者以外のひとは分解したり修理しない。
※火災・感電・ケガの原因となります

修理はお買い上げの販売店またはザイグルお客様サポートセンターへご相談下さい。
※電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければなりません。



禁止

コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差込みがゆるいときには使用しない。
※感電・ショート・発火の原因になります



必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使う。
※他の器具と併用すると、コンセントが異常加熱し発火することがあります、延長コードや分岐タップは発熱の原因になり危険です。



必ず実施

差込みプラグにほこりが付着している場合は、しっかり拭き取る。
※火災の原因になります



禁止

ぬれた手で差込みプラグを触らない。
※感電やケガをするおそれがあります



必ず実施

電源コードを抜く際には、差込みプラグを持って抜く。
※コードを引っ張って抜くと、コード・差込みプラグが損傷し感電やショートして発火・やけどのおそれがあります



禁止

使用中フードとプレート間に身体や衣服・紙・布・ビニールなど燃えやすいものを入れない。
※ヤケドや火災の恐れがあります



禁止

フードをおおうようにタオルや布などをかけて使用しない。付属のカバーや他のカバーなどをかぶせたまま使用しない。
※タオルや布、カバーなどの発火により火災の恐れがあります、また製品の故障の原因にもなります



禁止

子供だけで使わせたり、子供や幼児の手が届くところへおかない。
※事故やトラブルの原因となります

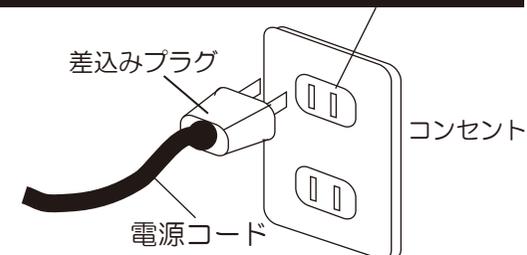
この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いることを意図してはなりません。



必ず実施

付属のカバーを製品に被せる前には、必ず電源コードをコンセントから抜き、製品が冷めたことを確認してから使用する。
※思わぬ事故が発生する原因となります
※付属のカバーは耐熱性ではありません

ゆるいコンセント使用禁止！



※イラストと現品は形状が異なる事があります

一箇所のコンセントは本機一台のみで使用する！

タコ足配線禁止！

濡れた手で触らない！

プラグは奥まで差し込む！

電源コードを引っ張らない



必ず実施

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
※感電・ショート・発火の原因になります

警告



火気厳禁

製品の周辺にストーブなどの火気や熱を発生する物をおかない。また、このようなもののそばにおかない。
※製品のプラスチック部が溶けたり発火し、火災の原因になります。



近くに置かない！
近くで使わない！



禁止

本製品を2台以上並べて使用しない。
※発火・火災の原因になります。製品と製品の間や互いの製品に熱の影響を与え危険です。



禁止

製品のそばにスプレー缶やガスボンベやガスライター等、可燃性ガスや溶剤等、引火・爆発の危険性があるものを置かない。また、これらのものを近くで使用しないこと。
※爆発や引火により火災やケガの原因になります。



禁止

製品のそばに燃えやすいものを置かない。
※火災の原因になります。



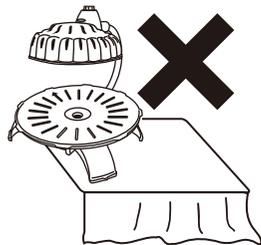
禁止

製品のそばに密閉容器を置かない。
※熱により空気（気体）の膨張がおこり、フタが飛んだり容器が破損、破裂してケガやヤケドをまねくおそれがあります。

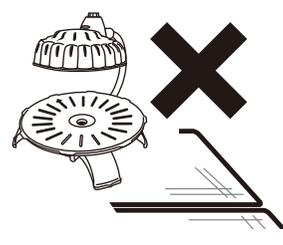


禁止

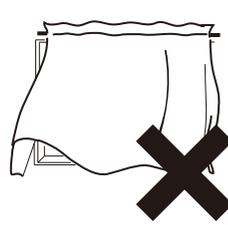
燃えやすいものの近くや、布や紙など燃えやすい敷物の上、壁や家具の近く、熱や光に弱い材質のものの上では使用しない。
※火災・発火の原因、変形、変色や跡がつく原因になります。



ビニール製、布製、紙製などの燃えやすい、熱に弱いテーブルクロスの上



たたみ・じゅうたんなどの上



カーテンなどの近く

※テーブルや壁の材質、塗りの材質によっては、熱と光の影響により変色や変形をおこしたり跡が付く恐れがあります。



禁止

不安定な場所、本体を水平に置くことができない場所で使用しない。
※ヤケド・けが・火災をまねくおそれがあります。



必ず実施

焦げた調理物、発煙・発火した調理物はすぐに取り除くこと、プレートの穴（油受け皿）には絶対に入れない。万一油受け皿に入った場合はすぐに使用を中止し油受け皿から内容物を取り出して下さい。

※発煙・発火の原因になり、火災やケガ、機器の損傷をまねくおそれがあります。



禁止

日本酒・焼酎・ワイン・ブランデー・ウイスキー等のアルコール類を加熱したり多量に食品に含ませて加熱したり、調理中に調理物や製品に振りかけたりしないこと。アルコールが発火する場合があります。大変危険です。（フランベ禁止）
※ヤケドや火災、本体の損傷をまねく恐れがあります。



禁止

ラップやアルミホイルは使用しない。
※ラップが焦げ、発火・火災・ヤケドのおそれがあります。アルミホイルは光（熱）を反射しフードや思わぬ方向を加熱し、火災・ヤケド・目を害するおそれがあります。



禁止

使用中ヒーターを直視したり、プレートを近くで長時間見続けず。
※目を害するおそれがありますのでヒーターが直接見えない位置で使用してください。



必ず実施

故障時や・異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、差込みプラグをコンセントから抜く。
※そのまま使用すると、発煙・発火・感電・ケガに至るおそれがあります。

（異常・故障の例）

- 製品にひび・割れ・がたつき・ゆるみ、がある
- 焦げ臭い匂いがする
- 急に明るく光ってヒーターがつかなくなった
- ピリピリと電気を感じる
- コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 電源コードに傷、ひび割れがある
- 本体に水や油など液体をこぼした など

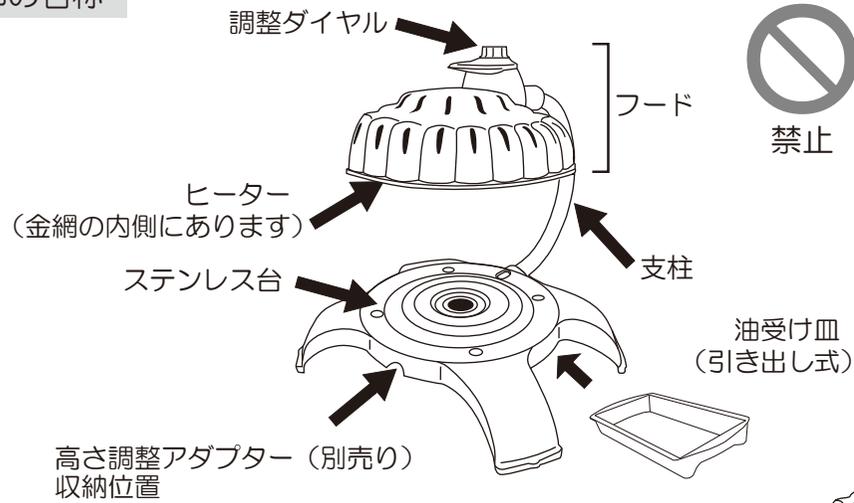
プレート上に食材があるときに故障や異常を感じた場合その食材は食べないでください。破損が発生していた場合、破片が食材に混入している場合があります。危険です。

コンセントを抜いたあとは、速やかにお買い求めの「販売店」または「ザイグルお客様サポートセンター」へ修理をご依頼ください。

次ページ以降の使用方法やお手入れのページの警告・注意も必ずお読みください。

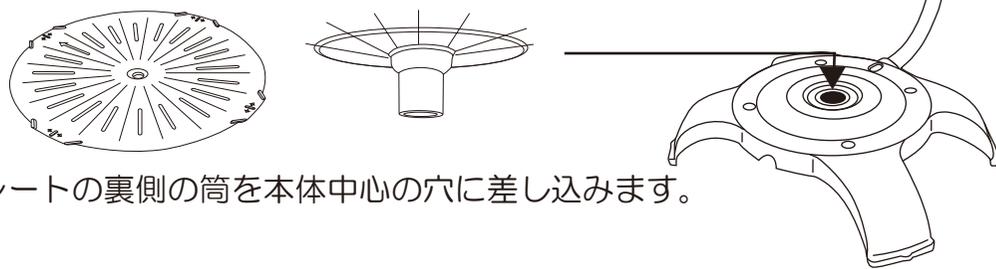
使用方法

■各部の名称



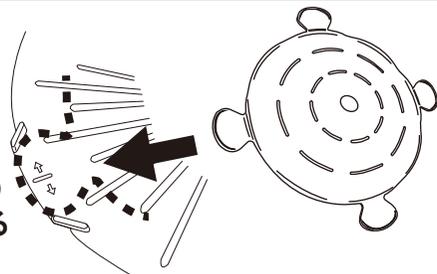
禁止 フードの上下や回転は出来ません。フードに荷重をかけたり、押すなど力を加えないこと。

【1】プレートと油受け皿を付ける



【強火調理の場合】
ドーム型プレートを丸型プレートの上に載せる
※ドーム型プレートだけでは使用出来ません。

必ず丸型プレートの点線の位置にはめる (4箇所)



ドーム型プレートは両面使えます

【凸面を上にした場合】
強火、焼肉向き。脂分などは外側に向かって流れます。厚切り肉、ブロック肉には向いていません。



【凹面を上にした場合】
少し強火。卵料理など固形ではない調理物、肉汁や味付けなどを流したくない調理向き。



△ 注意



必ず実施

ドーム型プレート使用時はプレートが高くなることでヒーターから調理物の距離が近くなり、より強い加熱が出来ますが、焦げや煙が発生しやすくなりますので食材が焦げた場合は速やかにプレートから食材を取り除いてください。



禁止

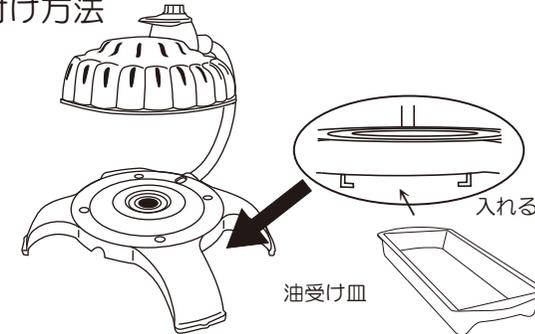
ドーム型プレート使用時は、プレートの高さ調整アダプター(別売り)は絶対に使用しないで下さい。
※発煙・発火・火災の原因になります。



必ず実施

加熱したプレートの脱着は必ずプレートが冷めてから行なう。念のためミトンなどで手を保護し十分注意して行なって下さい。
※ヒーター・プレート・調理物は熱くなっており、ヤケドやケガのおそれがあります

油受け皿取り付け方法



※ご購入時は油受け皿は本体に取付済みです。

△ 注意



必ず実施

必ず本体にプレートと油受け皿を取り付けてから使用して下さい。
※故障・破損・汚損の原因になります

【2】調整ダイヤルの使い方

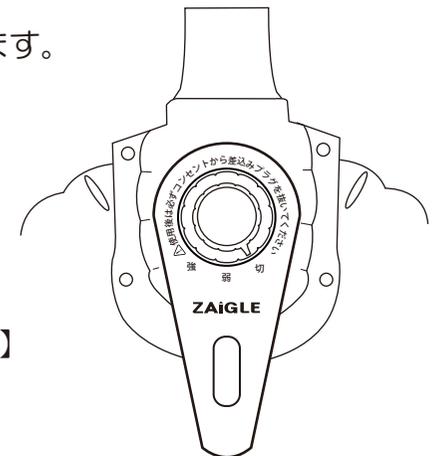
調整ダイヤルはヒーターの 強・弱・切 を設定します。

※電源コードがコンセントにつながっている場合【切】位置ではヒーターが消灯しますが、本体は待機電力を消費(通電)しています。

■使用方法

加熱を始めるときは、ダイヤルを【強(または弱)】まで回す。

【上から見た調整ダイヤル】



本製品は強・弱2段階の強さの加熱ができます。調理温度を高くしたいときには→強 調理温度を低くしたいときには→弱に合わせます。

【強】

- 焼肉・焼魚
- 揚げ物の温め直し
- 焼芋
- トースト

【弱】

- 調理後の一時保温
- ロールパンなどの温め
- ローストビーフ

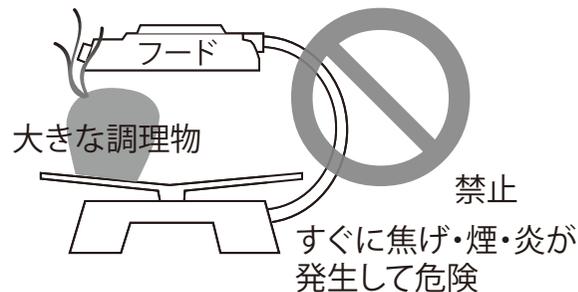
重要：ほとんどの調理は【強】で始めます

警告

禁止 フードとの距離が近くなる、大きな調理物やフードに接触してしまう大きな調理物は加熱しないこと
 ※調理物の発煙・発火・熱によりフード損傷や故障の恐れがあります

調理物とフードの距離は必ず5cm以上あける

※5cm以上の間隔がある場合でも食材や調理方法によっては焦げや煙が発生する場合があります、とくに大きなパン・油分（バター・マーガリン・ラード・マヨネーズなど）を多く含む食品、乾燥しやすい食品、芋類は、焦げると発煙・発火しやすいので、焦がさないよう注意し、必要により小さく切ってから加熱して下さい。
 ※高さ調整アダプターを使用してる場合は取り外して下さい

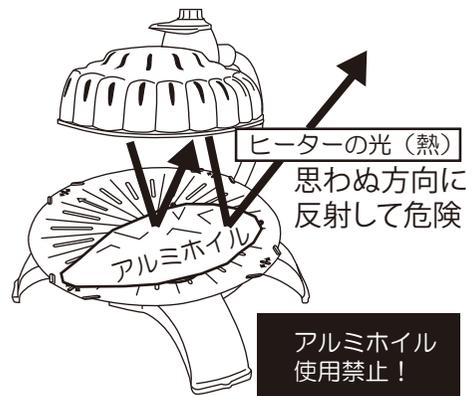


必ず実施 調理物が発火・発煙したらすぐに取り除く。
 ※火災・故障・ヤケドをまねくおそれがあります

必ず実施 使用中は製品のそばからはなれない。
 ※ケガや思わぬ事故をまねくおそれがあります

禁止 缶詰や瓶詰など密閉容器を加熱しない。
 ※破裂などによりヤケド・ケガのおそれがあります

禁止 ラップ・アルミホイルは使わない。
 ※ラップは発煙・発火・火災のおそれがあります
 アルミホイルはヒーターの光を反射し製品や思わぬ方向を加熱し火災・ケガ・故障の恐れがあります



禁止 天ぷらやフライなど容器に揚げ油を入れ、油で揚げる調理はしない。
 ※火災・故障の原因になります

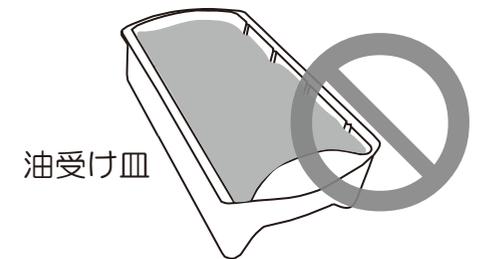
揚げ物の温め直しや揚げ油を使用しないノンフライ調理は出来ます。

禁止 プレートの穴には食材の焦げやカスを入れない。
 ※発煙している食材や焦げは、油受け皿や機器の損傷火災をまねく恐れがあります。プレートの穴に落ちた場合は少量の水をプレートの穴へ流した後、ヤケドに注意して速やかに油受け皿から取り出してください

禁止 使用中は本体を傾けたり移動させたりしない。
 ※ケガや思わぬ事故の原因になります、さらに「油受け皿」の内容物がこぼれヤケドや周囲の汚損、故障の原因になります

注意

必ず実施 油受け皿をきちんと奥まで入れて使う。油受け皿には2/3以上内容物をためない。
 ※周囲の汚損の原因になります



禁止 「スプーン」や「トング」や「はし」などをプレートに置かない。
 ※調理器具や食器などの破損や製品の故障や破損熱くなった調理器具や食器によるヤケドやケガの恐れがあります

接触禁止 使用中、使用後は冷めるまでプレート・フード・支柱を触らない。
 ※ヤケド・ケガのおそれがあります

【3】調理を行う～調理を終了する

手順1--差し込みプラグをコンセントに差し込む。

手順2--調理物をプレートに置きダイヤルを【強】または【弱】に回して加熱する。

※ほとんどの調理は【強】で始めます。
※プレートに予熱を与える場合は、調理物をプレートに置く前にダイヤルを【強】にして5分ほど加熱してください。

手順3--調理物の大きさや量、種類によっては裏返しを行ったり、向きを変えたりして加熱する。

手順4--加熱が完了したらダイヤルを【切】まで回し調理物を取り出す。

※調理物やプレート等は熱くなっていますのでヤケドに気をつけて下さい

手順5--調理を終了するときは、ダイヤルが【切】の位置に回っている事を確認し差し込みプラグをコンセントから抜く。



使用後は差込プラグをコンセントから必ず抜くこと。

必ず実施

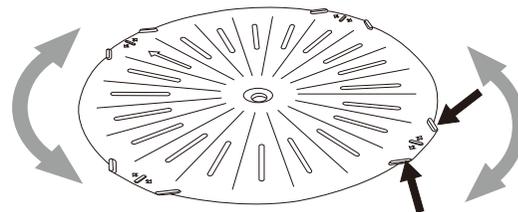


ダイヤルの周囲（フード）は熱くなるので触らない
※ヤケドの原因となります。

接触禁止

【4】プレートの回転方法

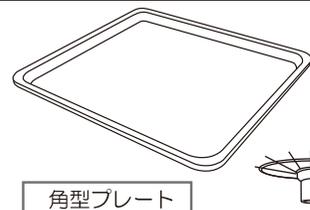
プレートは縁の突起部分（黒矢印位置、全部で8か所あります）に Tongue や箸などを引っ掛けて回す。



※プレートを回転させる場合は上面（調理物がのる部分）を硬い道具で押ししたり、引っ掛けたりしないで下さい。フッ素加工に傷が付くと調理物がこびりつきやすくなります

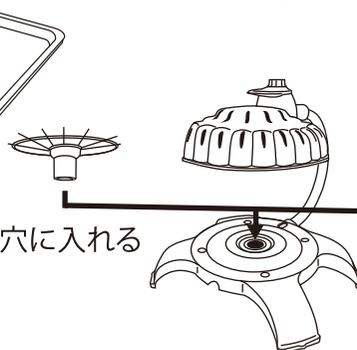
別売り部品の使用方法

強火にしたいときは丸型プレートまたは角型プレートをアダプターの穴に差し込む



角型プレート

裏面の筒を本体の穴に入れる



高さ調整アダプター

高さ調整アダプターを本体の穴に差し込む



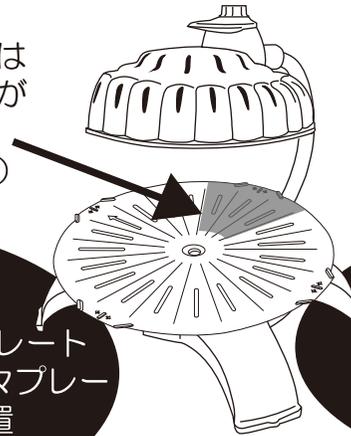
高さ調整アダプター使用時にはドーム型プレートは絶対に使用しないで下さい。
※発煙・発火・火災の原因となります。

禁止

【5】調理を上手に行うポイントと注意事項

■加熱しやすい位置、しづらい位置を上手に使う

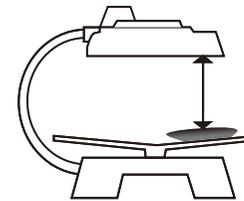
調整ダイヤルの下付近はヒーターの構造上加熱が弱くなります。
（グレーで表してます）



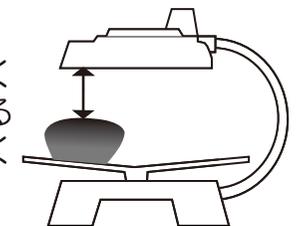
プレートの中心側ほど加熱しやすく外側ほど加熱が弱くなります。

全体的に載せた調理物をなるべく同時に仕上げたい場合は、プレートの矢印を目安にして、時々プレートを回転させ調理物の位置をずらす！

卓上で焼肉を焼きながら食べる場合、追加の肉は中心側に！ 焼きあがってきた肉は外側に！



ヒーターと調理物の距離が近くなるほど（調理物に厚みがあるほど）焦げや煙が発生しやすくなります。



フードと調理物の間は5cm以上あける！

※焦げや煙、発火の原因となります。間隔が5cm以上でも調理物がすぐに焦げてしまう場合はさらにフードとの距離が空くように調理物を切るなどして小さくして下さい。

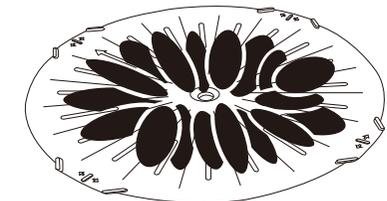
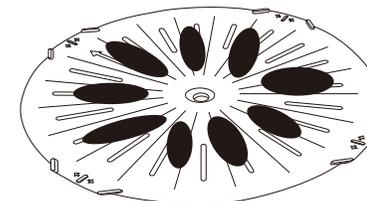
■両面加熱を有効に使う

本製品はヒーターから調理物へ直接とどく輻射熱に加え、ヒーターに熱せられたプレートが調理物を加熱することで実現する「両面加熱」が可能です。

▶調理物と調理物の間隔を適度に空けてください。

○適度な間隔でプレートも熱せられる

×調理物が敷き詰められプレート温度が上がりにくい。調理物が重なった部分は加熱されにくい。



● 調理物

▶大きめの調理物の場合はプレートに予熱をしっかりあたえてから調理する。

お手入れ方法

お手入れの手順

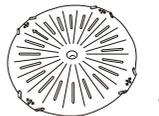
差し込みプラグをコンセントから抜く

プレートと高さ調整アダプターが冷めたら外して洗う

油受け皿を引き抜いて洗う

本体は、固く絞った濡れ布巾等で拭く

プレート取り外し前に「油受け皿」を引き抜いてしまうとプレートの上の脂分などが流れ落ち周囲を汚損するおそれがあります



プレート



油受け皿

○水洗い出来ます

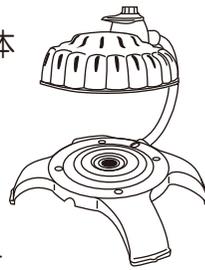


水ぬれ禁止

本体に水をかけたり水に浸けたりしない。
※感電・故障の原因になります

×水洗い不可

本体



洗浄後はよく乾かし、湿気やほこりをさけて保管して下さい。

警告 専用カバーご使用上の注意

専用カバーは耐熱製ではありません。使用の際は必ず本体が冷えていることを確認して下さい。また、電源コードがコンセントに差し込まれた状態では絶対に使用しないで下さい。※ヒーターが点灯するとカバーが溶けたり火災の原因になります

注意 お手入れについての注意事項



必ず実施

お手入れ前には必ず差し込みプラグをコンセントから抜く
※ヒーターが点灯したりコードに手足が引っかかるなどにより、ヤケド・ケガのおそれがあります



禁止

プレートは金属製のタワシ研磨剤入りタワシやヘラなど硬いものや先が尖ったものでこすらない、研磨剤や研磨剤入りの洗剤を使用しない
※表面のフッ素加工に傷やはがれが生じ性能低下や故障の原因になります

油受け皿に内容物が入ったまま本体を移動させたり、傾けたりしない
※油受け皿内の内容物がこぼれたり製品内に入り込み、周囲の汚損や製品の故障・汚損のおそれがあります

お手入れにはアルコールやベンジンなど溶剤を使用しない。
※故障の原因になります

お手入れには、酸性やアルカリ性の洗剤を使用しない。
※フード内に入ると、アルミやスチールを侵したり、ヒーターのガラス管を侵すなどして故障や破損、ケガの原因になります

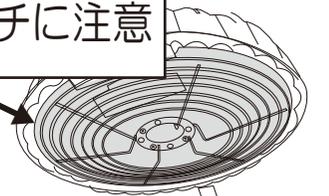


禁止

ヒーター下の金網内部に細い棒や尖ったものを差し込まない。
※故障の原因になります

フードの内側（遮熱板）はさわらない。
※手などを切ったり、ケガのおそれがあります。フード内部の掃除は使用に行わないでください。使用に不具合がある場合はザイグルお客様サポートセンターへご連絡下さい。

遮熱板のフチに注意



フードを下から見た状態

困ったときは

まず下記をご確認下さい、それでも問題が解決しない場合や下記以外の症状や故障を感じた場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店またはお客様サポートセンターへご相談下さい。

ヒーターが点灯しない	差し込みプラグが正しくコンセントに入っているか確認する。 ブレーカーが遮断されていないか確認する。 上記が正常で、ダイヤルが【強】【弱】の場合は故障の可能性があり、すぐにお客様サポートセンターへご連絡ください。
加熱されるのが遅く感じる	プレートに予熱(5分)を与えてみて下さい。 調整ダイヤルの下(11ページ参照)をさけて調理物をおき、プレートの中心付近を主に使って調理してみてください。 15A以上のコンセントを単独で使ってください、複数の機器が使用されている場合ヒーターが暗くなり性能が発揮できない場合があります。※危険なのでコンセントの定格をお守り下さい。 調理物(特に肉)がヒーターの光により赤みを帯びて見え、仕上がっていないと勘違いしてしまう場合があります、一時的にヒーターを消灯させると焼き色を確認しやすくなります。
ヒーターから煙の様なものが出たり臭いがする	ご購入後初期の使用ではヒーターが安定するまでこのような現象が起こる事がありますがしばらくするとおさまります。 ヒーターランプ周辺のはこりや湿気により発生する場合があります。この場合数分でおさまります。
差し込みプラグが熱くなる	コンセントがゆるいと発熱が起きます、その場合はすぐにそのコンセントでの使用を中止してください。過度に発熱した差し込みプラグは点検・交換が必要です(有料)お客様サポートセンターへお問い合わせください。